

企画展「夢見る建築—中国古代の明器に宿る建築の断片」

愛知県陶磁美術館にて 10月10日(土)から開催！

あの世の理想郷をかたどった「建築明器^{めいき}」から
現代陶芸の造形まで、時空を超えた2つの「夢」を探る。



【展覧会概要】

愛知県陶磁美術館は、2026年10月10日(土)から12月20日(日)まで、企画展「夢見る建築—中国古代の明器に宿る建築の断片」を開催いたします。

「やきものが語る、2つの「夢」の世界へようこそ！」

本展は、古代中国の「建築明器」を中心に、やきもので作られた建築部材、やきものに描かれた建築、建築装飾をイメージさせる現代陶芸など、さまざまな作品約120件を紹介する企画展です。

「建築明器って何？」

古代中国で死後の世界でも豊かな生活を送れるよう、お墓に納められた家や家具・設備などの陶製模型を「建築明器」と呼びます。豪華な楼閣からトイレ付き豚小屋、カマドや井戸など、当時の生活感や建築技術を知ることができます。

「2つの夢」

「建築明器」にみられる現実の建物を通じた、古代の人々が死後の世界や来世へ託した「祈りの夢」。そして、やきものに描かれた非現実的な建築や、建築がイメージされる現代陶芸などの「空想の夢」。2つの異なる「夢」をキーワードに、時代も目的も違う作品たちを見比べながら、作品が持つ「建築」の魅力と「装飾」に込められた秘密を明らかにします。

【本展の見どころ】

見どころ 1: あの世の住まい「建築明器」まとまったコレクションは愛陶だけ！

当館が誇る建築明器(建築家で東京藝術大学名誉教授の茂木計一郎氏のコレクション)
約 70 点を 18 年ぶりに一斉展示！

古代中国で死後の安寧を願いお墓に納められた、楼閣、カマド、井戸、さらにはトイレ付き豚小屋などの陶製模型(明器)を網羅。当時の高度な建築技術や人々のリアルな暮らし、死生観を克明に伝える貴重な歴史資料としての価値を浮き彫りにします。



神鳥が見守る、
漢の誇りを冠する極み

- ① りよくゆうすいしゃ 緑釉水榭 中国
後漢時代(1~2世紀)
茂木計一郎氏寄贈



天空の レストルーム 厠 が導く、
究極の エコ 循環ライフ

- ② かいとうちよけん 灰陶猪圈 中国
後漢時代(1~2世紀)
茂木計一郎氏寄贈



- ③ かいとうちよけん 灰陶猪圈(部分) 中国
後漢時代(1~2世紀)
茂木計一郎氏寄贈



光と風を取込む
プライベートコート
私有中庭

- ④ かいとう か おく 灰陶家屋 中国
後漢時代(1~2世紀)
茂木計一郎氏寄贈



壁から解き放たれた
オープンエア
至高の開放感

- ⑤ りよくゆうさくぼう 緑釉作坊 中国
後漢時代(1~2世紀)
茂木計一郎氏寄贈



三つの炎を自在に操る
プライベートキッチン
私有厨房

- ⑥ かいとう 灰陶カマド 中国
後漢時代(1~2世紀)
茂木計一郎氏寄贈

見どころ 2: 陶磁器に描かれた空想の建築

日本や中国のやきものの表面に描かれた、仙界などの非現実的な建築表現に着目します。現実の制約を超えて表現された器面上のユートピア建築から、東洋の人々が長年受け継いできた精神性と装飾に込められた願い、そして「空想の夢」のダイナミズムを解き明かします。



⑦ ごさいろうかくさんすいずばん
五彩楼閣山水図盤 中国
しょうしゅうよう
漳州窯 明時代（17世紀）
国立研究開発法人 産業技術総合
研究所 中部センター
（愛知県陶磁美術館管理）



⑧ さんさいりゅうぐうもん てつけせんめんぱち
三彩 竜宮文手付扇面鉢
源内焼 江戸時代後期（19世紀）
田澤彌太郎氏寄贈

見どころ 3: 現代陶芸との時空を超えた共鳴

古代の建築明器が持つ精神性や形態は、現代陶芸にも通じる重要な造形要素として捉えられます。本展ではそのような造形要素に着目し、建築明器と現代陶芸をあわせて展示することで、過去から現代へと連綿と続く「建築」というモチーフの普遍性と創造性を紹介します。



⑨ ぐうしゃ
寓舎「12-2」
林康夫 2012年
作者寄贈



⑩ さんさいくもつ
三彩供物 中国
明時代（16～17世紀）
茂木計一郎氏寄贈



⑪ ぜん
膳
伊藤慶二 2016年
作者寄贈

【関連イベント】※参加費や申込の詳細は公式サイトをご確認ください。

タイトル	うつつ 現実のオープンアーキテクチャー
日時	2026 年 10 月 31 日(土) 午前 10 時～ 1 時間 30 分程度
詳細	「谷口吉郎建築」の愛知県陶磁美術館本館を展覧会作品 No.0 とし、普段は立ち入れない望楼や中庭などを含めて解説付きでまわるイベントです。 講師:村瀬良太氏(建築史家) 定員:20 名 (要オンライン事前申込・要観覧券)

タイトル	夢の古代建築&スペシャルギャラリートーク
日時	2026 年 10 月 31 日(土) 午後 1 時 30 分～ 1 時間 30 分程度
詳細	中国建築明器を「建築」と「中国古代文化」のそれぞれの視点からクlostーク。異なる視点で徹底分析します。 会場:本館地下講堂～地下展示室 講師:村瀬良太氏(建築史家)・田畑潤(担当学芸員) (事前申込不要・要観覧券)

タイトル	まきがま 薪窯で焼く!「夢見て建築」 ～理想の建物を作ってやきものの街をつくる～
日時	① 制作:2026 年 10 月 4 日(日) 午前 10 時 30 分～午後 3 時 30 分(昼休憩あり) ② 展示期間: 12 月 1 日(火)～12 月 6 日(日)
詳細	常滑や瀬戸の土を使い、薪窯で理想の建物を作ります。 完成品は本館ロビーに展示し、やきものの街を作り上げます。 会場:①つくとこ!陶芸館、②本館ロビー 定員:50 名 (要オンライン事前申込・要参加費)

タイトル	学芸員によるギャラリートーク
日時	2026 年 10 月 24 日(土)、11 月 14 日(土)、12 月 12 日(土) 各回午後 1 時 30 分～ 1 時間程度
詳細	事前申込不要・要観覧券

【開催要項】

展覧会名	夢見る建築—中国古代の明器に宿る建築の断片
英語表記	The Architecture of Dreams: Elements of Ancient Chinese Architectural Models
会期	2026 年 10 月 10 日(土)～12 月 20 日(日)
会場	愛知県陶磁美術館 本館 展示室 1-A、地下展示室
開館時間	午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分(入館は午後 4 時まで)
休館日	毎週月曜日(※10 月 12 日(月・祝)・11 月 23 日(月・祝)は開館) (※10 月 13 日(火)・11 月 24 日(火)は休館)
観覧料	一般 1,000 円(800 円)、大学生 800 円(640 円)、 高校生以下無料 ※()内は 20 名以上の団体料金
主催	愛知県陶磁美術館
後援	愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社(リニモ)
公式サイト	https://aitou.museum/

【メディア担当者向けプレスツアーのご案内】

日時	2026 年 10 月 9 日(金) 午後 1 時～午後 2 時
詳細	会場:愛知県陶磁美術館 本館 展示室1-A、地下展示室 内容:当館学芸員が展示の見どころをご案内します。参加を御希望の方は、2026 年 10 月 8 日(木)までに下記広報サイトの申込フォームから、または問い合わせ先 E-mail へお申込みください。

【開会式のご案内】

日時	2026 年 10 月 9 日(金) 午後 2 時～午後 2 時 45 分頃
実施内容	会場:愛知県陶磁美術館 本館 地下講堂 内容:主催者挨拶、来賓挨拶、関連事業紹介 【展覧会スライドレクチャー】 企画展「夢見る建築」の世界観、中国古代の墓について担当学芸員がスライドで解説します。 ※メディア担当者向けプレスツアーに引き続き、開会式もご取材いただけます。

【特集展示「寄贈記念ベトナム陶磁：大越国に咲いた美の系譜—穴吹コレクション」】

展示期間	2026 年 8 月1日(土)～11 月 23 日(月・祝)
内容	会場：愛知県陶磁美術館 本館 展示室 2-B 2000 年前の漢代並行期から 18 世紀^レ黎朝のベトナム陶磁の新収蔵品 34 件を展示します。ベトナムの白磁・青磁・鉄絵・青花(染付)・五彩と多彩な作品が一堂に並びます。 青花牡丹唐草文大壺 ベトナム 黎朝 16 世紀 穴吹允氏寄贈

【本件に関するお問い合わせ】

◆広報用画像は、下記広報サイトからダウンロード又は広報担当へご連絡ください

広報サイト <https://www.artpr.jp/toujibijutsukan>

【お問い合わせ先】

愛知県陶磁美術館 公式サイト <https://aitou.museum/>

展覧会主担当：田畑(主任学芸員)、副担当：鮫島(学芸員)、澤井(学芸員)

広報担当：神尾

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町 234 番 愛知県陶磁美術館

TEL: 0561-84-7474 FAX: 0561-84-4932

E-mail : touji@apm.or.jp



公式サイト QR コード

【次回予告】

特別展「20 世紀北欧デザインの巨匠 スティグ・リンドベリ展」

2027 年 1 月 16 日(土)～3 月 14 日(日)



スティグ・リンドベリによるデザイン

【バルサ】装飾 [LL] /ディナーセット

1957 年 / モデル、1960 年 / 装飾

リンドベリ家コレクション

@Stig Lindberg Photo: Per Myrehed